

医療法人社団悠翔会の患者さまへ

当院では、患者さんの試料・情報を用いた下記の医学研究を、当法人の倫理委員会の承認ならびに理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しております。

本研究への協力を希望されない患者さんは、その旨を下記の問い合わせに示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

なお、本研究への協力を希望されない場合でも不利益を受けることはありません。

研究課題名（研究番号）	在宅緩和ケアの現場における経口摂取量を用いた予後予測の検討 (No.012)
研究実施機関	医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック北千住
当院の研究責任者 (所属)	土橋 映仁（医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック北千住）
他の研究機関および各施設の研究 責任者	該当なし
研究の実施期間	2024年5月24日～2029年3月31日 (調査対象期間：2010年1月1日～2029年3月31日)
研究の目的・意義	【目的】在宅緩和ケアの現場で、患者の経口摂取量と予後の関係を明らかにすることである。 【意義】在宅緩和ケアにおいて、患者の予後を予測することは、患者が最期まで自宅で過ごしたいという願いを叶えるための重要な指針となる。
研究の対象・方法	【対象】 2010年1月1日から2029年3月31日の期間に、医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック北千住において訪問診療を受けている、以下の条件を満たす患者を対象とする。 選択基準： 1. 積極的な治療を中止し、緩和ケアを主体とした療養に移行している 2. 自宅で死亡した、もしくは自宅で過ごした後、死亡日が明らかとなっている 除外基準： 1. 訪問診療開始から死亡までの期間が1週間未満の患者 2. 死亡日が不明な患者 【方法】 対象患者の診療録から、臨床情報（性別、疾患、既存の予後予測の項目、食事摂取量、胃ろう投与量など）を収集し、食事摂取量を既存の予後予測の項目と比較検討する。
試料・情報の他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い (個人情報の項目)	個人情報の漏洩を防止するため、全症例の特定の個人を識別できないように仮名加工を行い、個人に関わる情報を保護します。
お問い合わせ先	医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック北千住 担当者：土橋 映仁 電話：03-5284-9522
備考 (利益相反など)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。